

令和3年度

米子市歴史館運営委員会資料

資料目次

米子市立山陰歴史館

令和3年度事業報告

令和5年度事業報告

事業名		開催日	入館者数 (人)	内 容	
鑑賞事業	常設展	米子城関連資料、西伯耆の城館、米子の農家の昔のくらし、昭和の小学校、昔の道具、大山の歴史、人形作家安部朱美氏制作「御幸（御興行幸）」、鉄道関係資料、鉄道関係資料寄贈速報展ほか	通年	13,299	米子の近世から現代までの通史を展示する他、鉄道開通とともに近代化を遂げた米子の歴史を関係資料で紹介する常設展を開催した。
	企画展	大ヘッドマーク展	4/25(日)～7/25(日)	1,494	令和2年に西日本旅客鉄道株式会社米子支社から米子市へ寄贈された鉄道資料のなかから、ヘッドマークを中心に紹介した。
		第14回 鳥取藩主池田家墓所写真コンクール作品展 主催：公益財団法人史跡鳥取藩主池田家墓所保存会	5/15(土)～6/6(日)	311	鳥取藩主池田家の歴史や墓所の写真を紹介した。
		皆生トリアスロン40年展～それは53の勇気から始まった～ 主催：皆生温泉開発100周年記念事業実行委員会 協力：皆生トリアスロン協会	7/10(土)～8/29(日)	2,225	皆生トリアスロン大会誕生から40年を記念し、大会の歩みを関係資料で紹介した。 会場：皆生温泉素鳳ふるさと館
		館蔵品展「太平洋戦争中の米子」	8/8(日)～8/29(日)	465	山陰歴史館所蔵の資料の中から戦争関係資料を紹介した。
		法勝寺電車の歴史	9/11(土)～10/31(日)	1,562	旧日ノ丸自動車法勝寺鉄道（通称「法勝寺電車」）の車両および関連資料一括が鳥取県の保護文化財に指定され10周年になることを記念し、鳥取県保護文化財指定資料やその他関係資料を紹介した。
		よみがえる米子城展～城下と城下町に出かけてみよう～ 主催：米子市	10/9(土)～11/30(日)	-	米子城の歴史を絵図や写真パネルなどで紹介した。 会場：お菓子の壽城2階ギャラリー
		皆生温泉開発100年の歴史	11/13(土)～1/10(月・祝)	682	令和2年で皆生温泉開発100周年を迎えることを記念し、関連資料でその歴史を紹介した。
		鳥取県立公文書館企画展「昭和の大合併ー39市町村への再編ー」 主催：鳥取県立公文書館	1/15(土)～2/13(日)	276	昭和の大合併の歴史を紹介した。
		淀江傘200年～受け継がれた技～	2/19(土)～3/21(月・祝)	235	令和3年で淀江傘が誕生して200周年を迎えることを記念し、その技術や歴史を紹介した。
米子市新指定文化財速報展	2/26(土)～3/27(日)	-	米子市新指定文化財の長砂経塚出土品、中山経塚出土品、石馬頭彰碑(写真パネル)の3点を展示した。		
ロビー展	東京2020オリンピック聖火リレー資料展示 主催：米子市経済部文化観光局スポーツ振興課	6/10(土)～7/7(水)	499	東京五輪の聖火リレーで米子市を走った亀井光康氏から同市へ寄贈されたトーチとユニホームを展示した。	
連携事業	令和3年度米子市美術館・米子市立山陰歴史館連携事業、令和3年度米子市美術館第2回ミュージアムスクール アートな散歩	10/17(日)	15	市内の野外彫刻や歴史的建造物などを巡り紹介した。フレイル予防も図る機会となった。	

教育普及事業	講演会・講座・ウォークなど	令和3年度地域文化総合活用推進事業（地域文化遺産・世界文化遺産）、企画展連携講座 鉄道遺産法勝寺電車を知らう	9/20 (月・祝)	-	新型コロナウイルス感染拡大を鑑み中止とした。
		令和3年度地域文化総合活用推進事業（地域文化遺産・世界文化遺産）、企画展連携事業 第2回法勝寺電車廃線跡ウォーク	10/2 (土)	119	法勝寺電車廃線跡を辿り、鉄道遺産ならびに沿線の文化遺産を紹介した。
		第48回 郷土の歴史教室 こども歴史探検隊2021 主催：米子錦ライオンズクラブ	8/16 (月)～ 10/31 (日)	16	新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、市内小学校の4～6年生を対象に、参加者が各自史跡を回り学習するウォークラリー形式を取り、郷土の歴史を学ぶ機会を提供した。
	民話のへや 共催：ほうき民話の会		通年	61	地方に残る方言で語られる昔話を楽しむ機会とした。（奇数月開催） 学芸員が歴史館資料や調査資料の解説を行った。 なお、新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、7月・1月度は中止とした。
	学校・公民館対応など 出前講座・出前授業		0	0	
	体験学習受け入れ		通年	[610]	米子市内外の小学校校外学習を受け入れた。小学校8校
	博物館実習・職場体験受け入れ		通年	[1]	博物館実習1件/1人・職場体験0件/0人
	施設紹介展示&クイズラリー 主催：（一財）米子市文化財団		11/2 (火)～ 11/7 (日)	-	（一財）米子市文化財団の運営する施設をクイズラリーで紹介した。 会場：米子市立図書館2階市民ギャラリー
	米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2021 「すごいぞ！昔の道具」 主催：（一財）米子市文化財団		11/6 (土)	152	財団の管理・受託施設が連携をし、事業を行った。 会場：米子市立図書館及び米子市美術館前エントランス広場 創作・交流広場 ※合計人数：2,568人（展示&クイズラリー参加者366人含む）
	YMCA米子医療福祉専門学校生「機織り体験」 主催：弓浜耕保存会（鳥取県無形文化財保持団体）		11/17 (水)	13	鳥取県指定無形文化財「弓浜耕」の保持団体である弓浜耕保存会が講師となり、機織り体験を実施した。
	令和3年 ふるさと未来創造工房 本物に触れる！～無形文化財保持者による子どものための制作体験～ 主催：鳥取県地域づくり推進部文化財局文化財課		11/18 (木)	59	鳥取県指定無形文化財「弓浜耕」の保持団体である弓浜耕保存会を講師に迎え、小学生が伝統工芸の制作に挑戦した。
	米子市文化財団連携事業 わたを育てよう～身近な植物とお友達になろう～ 第4回わたが布になるまで		11/23 (火・祝)	12	米子市児童文化センターと連携をし、館蔵資料を活用し事業を行った。
	資料の保存・活用	調査・整理・研究・保管	通年	-	資料の調査・整理・研究をし、その成果を発表した。 資料の目録作成を行った。
		鳥取県史編さん事業 古文書解説ボランティア月例会 共催：鳥取県立博物館	通年	62	鳥取県史編さん資料解説の事業支援を行った。 なお、新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、8月・9月・2月度は中止とした。
		資料貸出	通年	-	資料の貸出43件/223点
	情報提供	Nゲージ展示運転および操作体験 協力：鉄道の街米子「米子の鉄市」実行委員会	46回	358	「鉄道の街米子」にちなみ、中国地方の鉄道車両やかつて米子市内を走っていた法勝寺電車、皆生電車の車両等のNゲージを走らせる体験コーナーを設けた。
		第3回 弓浜耕の歴史展 主催：弓浜耕保存会（鳥取県無形文化財保持団体）	2/9 (水)～ 2/15 (火)	-	山陰歴史館所蔵資料を展示し、郷土の伝統工芸「弓浜耕」の歴史や情報を提供した。 会場：JL米子高島屋 1階イベントスペース
		ホームページ・Twitterの更新	通年	-	歴史・資料の紹介やイベント情報の提供などを行った。 Twitter連載企画「歴史館さんぽ」を実施した。
		問合せ対応	通年	-	米子市史などの問合せに対応し、情報の提供を行った。
	図書等販売 企画展図録の発行など		通年	-	委託図書・図録・紀要などの販売を行い収入の一助とした。
受託事業	皆生温泉素鳳ふるさと館展示業務		年3回展示替え	-	皆生温泉素鳳ふるさと館において、素鳳コレクションの展示業務を行った。
	令和3年度米子市文化財保存活用地域計画策定支援業務		通年	-	米子市が策定する文化財保存活用地域計画策定の支援業務を行った。
合 計			令和3年度	21,915	

1 基本方針

(1) 個性あふれる利用しやすい施設づくり

米子市指定文化財である米子市役所旧庁舎や米子城資料などを活用した展示・イベント事業の情報発信を行う。また、米子市中心市街地活性化に取り組む、米子観光まちづくり公社やほうき民話の会など諸団体との協力・連携を図りながら、市民が利用しやすい施設づくりをめざす。

(2) 郷土の歴史・民俗資料を中心とする整理、調査研究、保管活用の充実

所蔵資料の整理・調査研究を行い、その成果を自主事業や情報発信に積極的に活用するとともに、資料の適切な保管に努める。また、継続的に歴史・民俗資料を収集し、所蔵資料の充実を図るよう努める。

(3) 子どもたちに地域の歴史への興味と関心をもたせる展示や活動に努める。

郷土の歴史遺産や文化を次世代へ継承するための教育普及事業では、財団の歴史現場を熟知する職員の協力を得て、最新の情報と指導で臨場感あふれる体験学習等を提供するよう努める。

2 重点施策

(1) 山陰歴史館所蔵の資料整理及び調査研究、資料活用の推進

資料整理や研究に取り組み、その成果を常設・企画展示事業に反映させ、魅力ある展示事業や新しい情報を提供するよう努める。また、企画展の『図録』発行を継続して行うことで、調査研究成果の蓄積を図る。

(2) 県内博物館施設及び周辺各団体との協働事業の推進

ほうき民話の会・米子下町観光ガイド、弓浜緋保存会、鳥取県ミュージアム・ネットワークに加盟する歴史関連施設などとの協力・協働をととして、企画展示事業の充実を図るとともに発表の場の提供及び体験型参加事業、教育普及事業の実施などを行う。

(3) 利用者サービスの向上

郷土の歴史に関する問合せや、米子市史関連資料及び館蔵資料の閲覧・貸出などに随時対応し、郷土の歴史に係る情報の提供や情報交換の場の提供を行う。

(4) 財団内で連携した事業展開

当財団の各専門分野の職員間で連携し、幅広い事業展開を行う。

(5) 歴史館の館蔵資料の貸出や、出前講座の実施

地域で米子の歴史にふれる機会の提供を行う。

3 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
常設展 米子城展、昔の暮らし展、鉄道のまち米子の歴史展ほか	国史跡米子城跡や、鉄道資料などの歴史をとおして、郷土の人々の暮らしの様子を紹介する。 入場料無料(6,700人)	通年・随時展示替
企画展 「新収蔵品にみる米子の歴史(仮称)」	近年、市民から山陰歴史館に寄贈された品々をお披露目し、その歴史や関連資料を展示し、米子の町の歴史を紹介する。 入場料300円(1,500人)	4月24日(日)～6月12日(日)
共催展 「池田家墓所写真コンクール展」 (共催：池田家墓所保存会)	池田家墓所の写真コンクール入賞作品を展示する。 入場料無料(800人)	6月18日(土)～7月10日(日)
館蔵品展	館蔵品のなかからテーマを決めて紹介する。 入場料無料(600人)	7月23日(土)～9月19日(月・祝)
企画展 「運ぶ～郵便・運搬の歴史～(仮称)」	明治5年(1872)に、米子郵便局の前身である米子郵便取扱所が開設した。米子の郵便150年の歴史をはじめ、物流・運搬の歴史を紹介する。 入場料300円(1,500人)	10月2日(日)～12月4日(日)
企画展 「鳥取の緋展(仮称)」	「鳥取の緋」資料が指定文化財となつて、5周年を迎えることを記念し、弓浜緋や倉吉緋を中心に緋関係資料を展示し紹介する。 入場料300円(1,500人)	12月18日(日)～令和5年2月5日(日) 関連事業として、ワークショップを実施(予定)
館蔵品展	館蔵品のなかから、テーマを決めてその歴史を紹介する。 入場料無料(1,500人)	令和5年2月19日(日)～3月21日(火)
連携事業		
企画展・ 米子市立山陰歴史館・米子市美術館連携事業 「山陰線開業120年の歴史(仮称)」	米子市美術館と連携し、明治35年(1902)に、山陰線が境一御来屋間で開業してから120年を迎えることを記念し、資料や写真などでその歴史を紹介する。 入場料300円(800人)	7月31日(日)～8月28日(日) 共催：米子市美術館 会場：米子市美術館第1展示室 関連事業として講演会、ワークショップを実施(予定)

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
連携事業(続き)		
フレイル予防事業 「アートな散歩(仮称)」	米子市美術館と連携し、フレイル予防事業として米子の街中にある歴史的な建造物や彫刻を解説を聞きながら楽しく巡る機会とする。	10月16日(日) 共催：米子市美術館
フレイル予防事業 「鉄道遺産ウォーク(仮称)」	米子駅扇形車庫など、米子市内や、県西部に残る鉄道遺産を講師の解説等を聞きながら歩き、その歴史を知ってもらう機会とする。 参加無料	10～11月実施予定 共催：上淀白鳳の丘展示館(予定)
講座 わたを育てよう	米子市児童文化センターと連携し、子どもたちに伯州綿や弓浜緋の歴史に触れてもらう機会とする。	11月23日(水・祝) 共催：米子市児童文化センター
教育普及事業		
講演会	山陰線開業120年を記念し、鉄道遺産関連の講演会を実施する。 入場料無料(70人)	秋頃予定 講師/未定
第49回郷土の歴史教室	子どもたちに郷土の歴史を知る機会の提供を図る。 参加料有(30人程度)	夏休み期間中 共催：米子錦ライオンズクラブ、 米子市教育委員会
民話のへや	民話語りと歴史館資料の紹介・解説を行う。 参加無料	通年 共催：ほうき民話の会
学校・公民館対応など	郷土の歴史への知識を深める機会を提供する。	申込随時
学校への出前講座	郷土の歴史への知識を深める機会を提供する。	通年
館内体験学習・学芸員研修受入	社会科校外学習受入など。	申込随時
当財団施設連携事業	財団の管理・受託する施設が連携して事業を実施する。	秋頃予定 淀江地区開催予定
常設展及び企画展関連事業	鉄道模型操作運転体験イベントを実施する。 参加無料	通年 協力：鉄道の街米子・米子の鉄市実行委員会

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
資料の保存・活用事業		
資料の調査・整理・研究・保管	寄贈資料及び所蔵資料のリスト化、資料整理を進める。 また、資料の調査研究の成果を『歴史館紀要』に発表する。	通年
資料貸出	素鳳コレクションの貸出や学習資料などの貸出を行う。	通年
古文書解読	古文書解読の学習の場の提供と解読者の育成を図る。	通年 共催：鳥取県立博物館
情報提供事業		
問合せ対応	県内外からの問合せに対応し、歴史情報を提供する。	随時
歴史館だよりの発行	歴史館の展示情報などを提供する。	随時
ホームページ及びTwitter	展示事業や主催イベントの紹介、郷土の歴史文化に関する情報を発信する。	随時
友の会の運営	会の運営の手助けを行う。	随時 共催：歴史館友の会
図書等販売	委託図書等の販売を行う。	通年
受託事業		
皆生温泉素鳳ふるさと館展示業務	皆生温泉素鳳ふるさと館において、素鳳コレクションの展示業務を行う。	年3回展示替え
令和4年度米子市文化財保存活用地域計画策定支援業務	米子市が策定する文化財保存活用地域計画策定の支援業務を行う。	半期

令和3年度

米子市歴史館運営委員会資料

資料目次

米子市福市考古資料館

及び埋蔵文化財センター

令和3年度 米子市福市考古資料館・米子市埋蔵文化財センター事業実施報告

(1) 指定管理者 一般財団法人米子市文化財団

(2) 職員配置

米子市埋蔵文化財センター 館長1名(兼務) 学芸員1名(兼務) 事務員1名(兼務)

米子市福市考古資料館 館長1名(兼務) 学芸員1名(兼務) 受付管理員2名(交代制)

在職者名簿

米子市埋蔵文化財センター		米子市福市考古資料館	
館長	小原貴樹(調査室兼務非常勤)	館長	小原貴樹(歴史館兼務非常勤)
学芸員	高橋浩樹(調査室兼務)	学芸員	高橋浩樹(調査室兼務)
学芸補助	小原貴樹(調査室兼務非常勤)	受付・管理	木下 和則(臨時職員)
事務補助	田中昌子(調査室兼務非常勤)	受付・管理	松浦 俊介(臨時職員)

4 令和3年度 埋蔵文化財センター・福市考古資料館事業計画

(1) 基本方針

- ①埋蔵文化財センターの基本機能の充実と良好な管理を図る。
- ②福市考古資料館の展示機能の充実と良好な管理を図る。
- ③史跡環境を活かした福市考古資料館と埋蔵文化財センターの事業の充実を図る。
- ④情報発信とネットワーク化の推進を図る。

(2) 重点施策

①原始・古代史を学ぶ機会の提供

ア. 米子市等の考古資料を展示する常設展・企画展を開催し、原始・古代・中世への関心を高める。イ. 講座や外部講師による講演会の実施によって原始・古代・中世への興味と関心を高める。ウ. 市内外の史跡のガイドウォークの実施によって郷土の歴史への興味と関心を高める。エ. 体験教室・出前講座をとおして、「見て・触れて・作って」原始・古代への興味・関心を高める。

②埋蔵文化財資料の整理・保管・調査研究

ア. 米子市の埋蔵文化財の出土品や記録類の適切な整理・保管・調査研究を行い、良好な状態で次世代に継承するとともに、広く活用できるよう努める。イ. 未報告資料や寄贈資料を整理し、整理報告書として刊行に努める。

③情報の発信

ア. 発掘調査や研究の成果をふまえ、米子市等の原始・古代の最新情報を発信する。
イ. 遺跡情報をわかりやすいシートやリーフレットにして発信する。

④連携事業の促進

ア. より多くの人に関心を持ってもらうために、当財団の各施設をはじめ、歴史関係施設との連携に努め、企画展等を共催する。イ. 山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館、むきばんだ史跡公園との連携を深める。ウ. 鳥取県ミュージアムネットワークへ加盟して、県内施設との連携を深める。エ. 米子城跡などの米子市の史跡活用事業との連携協力に努める。

自主事業計画書（令和3年度）

福市考古資料館・埋文センター

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
鑑賞事業	常設展「米子の原始・古代」 福市考古資料館	米子の遺跡から出土した考古資料を展示し、原始・古代の姿の理解を深める。	通年
	企画展「発掘で解かった米子城」 （福市考古資料館）	発掘調査されて解かってきた米子城の姿を出土した遺構や遺物で解説します。	（9～11月）
	企画展「昔の匠の技」—古鏡・和鏡（福市考古資料館）	古代から近世の鏡を展示し、その用途や文様を解説し、匠の技を紹介する。	（6月）
	企画展「昔の匠の技」—金属の道具（福市考古資料館）	古代の鉄器など金属製品を展示し、その用途を解説し、匠の技を紹介する	（8月）
	常設展「米子の遺跡と発掘調査」 （埋蔵文化財センター）	出土品の展示と、発掘調査の方法を通して、米子の原始古代の歴史への理解を深める。	通年
教育普及	史跡ガイドウォーク 「米子城跡」	史跡米子城跡整備関連の調査を紹介する。	（5月）
	史跡ガイドウォーク 「江美城跡と街歩き」	史跡「米子城跡」をガイドウォークする。	（9月）
	史跡ガイドウォーク 「黒坂城跡と街歩き」	「黒坂城跡」と黒坂の街をガイドウォークする。	（11月）
	考古学教室	米子城ペーパークラフト、米子城の瓦の拓本を作る。	（夏休み期間）
	考古学講演会1 「米子城について」	発掘で解かってきた米子城について講演する。講師 文化振興課 濱野浩美	（9月）
	考古学講演会2 「米子城出土の陶磁器」	発掘で出土した米子城の陶磁器について講演する。講師 文化振興課 佐伯純也	（10月）

事業	考古学講演会 3 「国宝松江城について」	国宝松江城について講演する。 講師 元松江城国宝推進室 ト部吉博	(11 月)
	勾玉・火起こし・弓矢体験	希望する来館者への体験学習を行う。	随時
	出前講座・学習受入	学校、公民館への出前や学習受け入れ	随時
	資料の調査研究・整理・保管 貸出	寄贈・搬入資料の整理、収蔵資料保管、調査 研究、貸出	随時
	情報提供	米子市埋蔵文化財センターたよりの発行 福市考古資料館通信の発行 インターネットホームページの掲載	年 4 回 年 4 回 随時
	財団施設連携	山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館との連携	随時

II 令和 3 年度実施事業の概要

1 展示事業

(1) 埋蔵文化財センター常設展「米子の遺跡と発掘」

期 間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

担当者 高橋浩樹 2 月末観覧者 (425 人)



福市考古資料館企画展 I

(2) 福市考古資料館常設展示「米子の原始・古代」

期 間 令和 3 年 4 月 1 日～平成 4 年 3 月 31 日

担当者 高橋浩樹 2 月末観覧者 (2,211 人)

(3) 福市考古資料館企画展示

企画展 I 「発掘で解った米子城」

期 間 9 月 29 日 (水)～11 月 29 日 (月)

担当者 小原貴樹 観覧者 (486 人)

企画展 II 「昔の匠の技」—古鏡・和鏡—

期 間 6 月 2 日 (水)～6 月 28 日 (月)

担当者 小原貴樹 観覧者 (168 人)



企画展Ⅲ「昔の匠の技」―石と金属の道具―

期 間 2月2日(水)～3月7日(月)

担当者 小原貴樹 2月末観覧者(128人)

福市考古資料館ミニ企画展Ⅲ

2 教育普及事業

(1) 史跡ガイドウォーク「米子城ガイド」

5月16日(日) 雨天中止

(2) 史跡ガイドウォーク「江美城と街歩き」

実施日 9月19日(日)

場 所 江美城跡 参加者 20人

(3) 史跡ガイドウォーク「黒坂城と街歩き」

11月7日(日)

コロナウイルス拡散防止で中止

(4) 発掘遺跡見学会「博労町遺跡」

場 所 米子市博労町 担当 高橋浩樹

実施日 5月20日(木)～22日(土)

参加者 55人

(5) 発掘遺跡見学会「福長下モノ原遺跡」

場 所 日野町福長 担当 高橋浩樹

実施日 9月9日(木)～11日(土)

参加者 90人

(6) 第1回考古学講演会

テーマ 「米子城について」

コロナウイルス拡散防止で中止

(7) 第2回考古学講演会

テーマ 「米子城出土の陶磁器」

講 師 米子市文化振興課 佐伯純也補佐

場 所 米子市文化ホール展示室

実施日 10月16日(土) 受講者 10人

(8) 第3回考古学講演会

テーマ「国宝松江城跡について」

講 師 元松江城国宝化推進室 ト部吉博氏

場 所 米子市文化ホール研修室

実施日 11月28日(土) 受講者 20人

(7) 考古学教室

第1回「米子城のペーパークラフトを作ろう」

第2回「米子城の瓦の拓本を採ってみよう」



史跡ガイドウォーク 江美城跡



福長下モノ原遺跡見学会



第2回考古学講演会



場 所 福市考古資料館・福市史跡公園

第1回 8月7日(土) 第2回 8月8日(日)

コロナウイルス拡散防止のため中止

(8) 出前講座・ガイド「古代体験学習」

①なかよし学級出前講座「勾玉づくり体験」

コロナウイルス拡散防止で中止

②「勾玉づくり体験出前講座」

場 所 こどもデイサービスわこう皆生通り

実施日 11月27日(土) 受講者(12人)

③「勾玉づくり体験出前講座」

場 所 こどもデイサービス住吉

実施日 1月22日(土) 受講者(9人)

(9) 連携事業

①米子市文化財団連携

ア 米子市文化財団カルチャーフェスティバル

場 所 米子市美術館前広場

実施日 11月6日(土) 参加者(24組)

フェスティバル全体来場者(2,568人)

イ 米子市文化財団施設紹介&クイズラリー

場 所 米子市立図書館 参加者366人

期 間 11月2日(火)～11月7日(日)

ウ 山陰歴史館連携「法勝寺電車ウォーク」

場 所 法勝寺電車配線跡

期 日 10月2日(土) 参加者119人

エ 上淀白鳳の丘展示館連携

「彼岸花まつり」彼岸花の里づくりプロジェクト

場 所 上淀廃寺跡 来場者(2,996人)

実施日 9月23日(木)～26日(日)

3 情報発信事業

(1) 埋蔵文化財センターたよりの発刊

発掘調査の情報、遺跡紹介など年4回の発行を行った。(第41～44号)

(2) 福市考古資料館通信

考古資料館の行事、収蔵品の紹介など年4回の発行を行った。(第1～4号)

第3回考古学講演会



勾玉づくり体験出前講座



「勾玉づくり」コーナー出店



彼岸花まつり会場



(3) ホームページでの発信

施設情報や行事情報、周辺の遺跡紹介
をネットに掲載し情報発信した。

(4) 最新発掘成果速報展

センター玄関ケースで発掘調査情報を速報。

4 調査研究・整理・収蔵保管事業

(1) 調査研究

歴史館旧蔵資料、佐々木謙資料、山陰考古学
研究所資料などについて調査を実施した。

(2) 整理収納保管作業

①遺物の整理及び収納保管

大村俊夫、田中秀明、畠中弘氏の寄贈資料や
調査資料などを整理収納した。

②写真記録のデジタル化

発掘調査写真類のデジタル化を行った。

③書籍整理保管、田中秀明、畠中弘氏の寄贈図書
について整理した。

5 資料館・センター利用事業

(1) 施設利用

①学校利用

ア 尚徳小学校3年生の古代学習を受入れ
コロナウイルス拡散防止のため中止

イ 教員初任者研修の受け入れ
出土品の整理を研修でおこなった。
場 所 埋蔵文化財センター（4人）
実施日 8月6日（金）

(2) 地域利用

①南部地区公民館連絡協議会研修

南部地区の公民館が研修
実施日 11月17日（水）
参加者 （44人）

(3) 研究会・講座利用

①米子市文化財保護審議会の開催

埋蔵文化財センターと指定候補資料の視察で、
審議会開催された。（15人）
開催日 10月7日（木）

法勝寺電車ウォーク



最新発掘成果速報展



寄贈資料の整理



田中氏資料の整理



(4) 職場体験受け入れ

インターンシップで米子南高校生徒の受け入れ
コロナウイルス拡散防止のため中止

教員初任者研修



(5) 資料利用 (別紙一覧表)

①収蔵品・資料の貸出利用

古代出雲博物館、荒神谷博物館、因幡万葉歴史館等へ収蔵品を貸し出した。
併せて写真資料の提供を行った。

②収蔵品実測・熟覧等の利用件数

南山大学准教授、鳥取県立博物館学芸員、岡山氏埋文センター職員他が来館し、収蔵資料等の実測、調査、閲覧等の利用があった。

遺物資料整理作業



③図書の閲覧・貸出利用・寄贈受入整理

市民、研究者などによる収蔵の調査報告書や考古学研究刊行物の貸出・閲覧があった。
また図書、報告書類の寄贈があった。

寄贈された図書類

6 業務日誌抄録

- 4月 7日 (水) 上淀白鳳の丘展示館の井上学芸員が淀江の古墳遺物調査で来館。
- 4月 12日 (月) 米子市福万の高田充克氏が靴脱手摺寄贈で来館。
- 4月 28日 (水) 尚徳小学校児童の遠足でラリーポイント・トイレ休憩所として来館。
- 4月 16日 (金) 正面玄関ケース展示の発掘速報を米子城枳形跡出土品へ入れ替えた。
- 5月 20日 (木) 井上貴央氏が米子城跡出土の灯明皿の調査で来館。
- 6月 2日 (水) 福市考古資料館ミニ企画展「昔の匠の技—古鏡・和鏡—」
- 6月 10日 (木) 米子市文化振興課が尾高の五輪塔を搬入された。
- 6月 18日 (金) 米子市文化振興課が上淀廃寺跡第9次調査出土瓦を搬入された。
- 7月 13日 (火) 因幡万葉歴史館の鎌澤学芸員が遺物借用で来館。
- 7月 16日 (金) 元興寺文化財研究所が百塚古墳の保存処理遺物の受取りで来館。
- 8月 6日 (金) 教員の初任者研修で出土品の整理体験で来館。
- 8月 19日 (木) 上淀白鳳の丘展示館の井上学芸員が借用遺物の調査で来館。
- 8月 24日 (金) 荒神谷博物館西村学芸員が尾高浅山遺跡の土器調査で来館。
- 8月 25日 (水) 南山大学中尾准教授が人骨調査で来館。
- 9月 9日 (木) 「日野町福長下モノ原遺跡」発掘遺跡見学会

- 9月19日(日) 史跡ガイドウォーク「江美城跡」を開催した。
- 9月29日(水) 福市考古資料館企画展「発掘で解った米子城」
- 10月7日(木) 米子市文化財保護審議会が研修室で開催された。
- 10月13日(水) 上淀白鳳の丘展示館の井上主任学芸員補佐が遺物借用で来館。
- 10月16日(土) 第2回考古学講演会「米子城跡出土の陶磁器について」
- 11月2日(火) 当財団連携事業 施設紹介&クイズラリー
- 11月6日(土) 当財団連携事業カルチャー・フェスティバル2021「勾玉づくり」コーナー出店
- 11月27日(土) 出前講座「勾玉作り」 こどもデイサービス「わこう皆生通り」
- 11月4日(木) 東京のクラブツーリズム観光団が来館。
- 11月5日(金) 鳥取県立博物館大嶋、福代学芸員が白山経筒写真撮影で来館。
- 11月10日(水) 上淀白鳳の丘展示館の笹尾館長が岩屋古墳の埴輪等搬入で来館。
- 11月17日(水) 南部地区公民館連絡協議会が研修で来館。
- 11月29日(月) 鳥取市の久保氏が瓦塔調査で来館。
- 12月11日(土) 岡山市の田嶋氏が目久美遺跡出土資料調査で来館。
- 12月23日(木) 松江市の内田氏が釣針の調査で来館。
- 1月11日(火) 中海TVが埋蔵文化財センター等の取材で来館。
- 1月26日(水) 元興寺文化財研究所が遺物保存処理品の返却で来館。
- 1月22日(土) 出前講座「勾玉作り」 こどもデイサービスわこう住吉
- 2月2日(水) 福市考古資料館ミニ企画展「昔の匠の技」一石と金属の道具一開催。
- 3月3日(木) 鳥取県利博物館福代学芸員が白山経塚遺物の借用で来館。
- 3月4日(金) 古代出雲歴史博物館の学芸員が上淀廃寺跡の壁画借用で来館。
- 3月28日(月) 米子市歴史館運営委員会が開催され令和3年度事業報告を行った。

令和3年度米子市埋蔵文化財センター・福市考古資料館事業実績一覧

2022年2月28日 現在

事業名	日時	人数	件	内 容
福市考古資料館常設展	通年	2,211	1	米子の遺跡・遺物の展示
福市考古資料館企画展	3回/年	777	3	「発掘で解った米子城」ほか
埋蔵文化財センター常設展	通年	425	1	「米子の遺跡と発掘」
史跡ガイドウォーク	6/20	20	1	江美城跡を歩く
発掘遺跡見学会	5/20 9/9	145	2	博労町遺跡、福長下モノ原遺跡
考古学講演会②・③	10/16 11/13	20	2	講師を招聘して開催した。
出前講座(なかよし学級)	中止	0	0	勾玉作り講座
出前講座(デイサービス)	11/27 1/21	21	2	勾玉作り講座
文化財団施設連携事業 カルチャーフェスティバル	11/6	48 (2,568)	1	勾玉作り出店

文化財団施設連携事業・ 施設紹介&クイズラリー	11/2～11/7	366	1	「郷土のたたもと刀剣の歴史」展
文化財団施設連携事業 山陰歴史館共催行事	10/2	(119)	1	法勝寺電車ウォーク
上淀白鳳の丘展示館連携	9/23～26	(2,996)	1	彼岸花まつり
学校連携	8/6 ほか	172	2	教員初任者研修等
地域利用	11/17	44	1	南部地区公民館連絡協議会
研究会利用等	10/7 ほか	15	1	文化財防災会議ほか
職場体験	—	0	0	高校生インターンシップ
収蔵品資料貸出利用	9/28 ほか	16	16	荒神谷博物館ほか
収蔵品実見等研究利用	8/27 ほか	21	19	南山大学ほか
図書閲覧・貸出	7/16 ほか	10	10	37 冊
センターたよりの発行	6/29 ほか	—	4	第 41 号～44 号
福市考古資料館通信発行	7/1	—	4	第 1 号～4 号
刊行物の発刊		—	0	年報予定
計		10,022 (5,673)	73	共催・連携事業を含む () 内他団体連携事業

令和4年度 埋蔵文化財センター・福市考古資料館事業計画

1 基本方針

- (1) 埋蔵文化財センターの保管機能の充実と良好な管理を図る。
- (2) 福市考古資料の適展示機能の充実と良好な管理を図る。
- (3) 史跡環境を活かした福市考古資料館と埋蔵文化財センターの事業の充実を図る。
- (4) 情報発信とネットワーク化の推進を図る。

2 重点施策

- (1) 原始・古代史を学び郷土の歴史への過信を高める。
 - ① 米子市等の考古資料を展示する常設展・企画展を企画・開催し原始・古代への関心を高める。
 - ② 講座や外部講師による講演会の実施によって原始・古代への興味と関心を高める。
 - ③ 市内外の史跡のガイドウォークの実施によって身近な郷土の歴史への興味・関心を高める。
 - ④ 体験教室・出前講座をととして、「見て」「触れて」「作って」古代への興味・関心を高める。
- (2) 埋蔵文化財資料の整理・保管・調査研究
 - ① 米子市の埋蔵文化財の出土品や記録類の適切な整理・保管・調査研究を行い、良好な状態で次世代に継承するとともに、広く活用できるように努める。
 - ② 未報告資料や寄贈資料を整理し、整理報告書として刊行する。
- (3) 情報の発信
 - ① 発掘調査や研究の成果をふまえ、米子市等の原始・古代の最新情報を発信する。
 - ② 遺跡情報をわかりやすいシートやリーフレットにして配布する。
- (4) 連携事業の促進
 - ① 多くの人に関心を持ってもらうために、当財団の各施設をはじめ、歴史関係施設との連携に努め企画展などを共催する。
 - ② 米子市、山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館、むきばんだ史跡公園との連携を深める。
 - ③ 鳥取県ミュージアムネットワークへ加盟して、県内施設との連携を深める。
 - ④ 米子市の米子城跡などの史跡活用事業との連携協力に努める
- (5) 施設整備
 - ① 老朽化が進む施設を良好に環境に維持するため、修繕等に取り組む。
 - ② 外構の植栽や花壇の良好な管理に努める。
 - ③ 寄贈資料や図書を保管するため書架やコンテナの充実に努める。

米子市福市考古資料館主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
常設展 「米子の原始・古代」	米子市内の遺跡から出土した、代表的な考古資料や写真パネルを展示し、小学生から一般市民まで、幅広く原始・古代の米子の歴史を学習する機会を提供する。 観覧料 無料	通年
企画展1 「発掘された土の城」 —西伯耆の中世城跡—	発掘調査されて解かってきた戦国時代の城の姿を出土した遺構や遺物で解説し、紹介する。 観覧料 210円	9月7日(水)～ 11月28日(月)
企画展2 「土器の文様」 —縄文土器—	縄文土器の様々な文様を解説し、その変遷と意味を紹介する。 観覧料 無料	6月1日(水)～ 6月27日(月)
企画展3 「発掘された陶磁器」 —時代と種類—	発掘された古代から近代の陶磁器を展示し、その変遷と意味を紹介する。 観覧料 無料	令和4年 2月1日(水)～ 3月6日(月)
教育普及事業		
考古学教室1 「和鏡の拓本を作ろう」	鏡について学習し和鏡の拓本を作る。 小学生対象15名 参加費100円	8月6日(土)
考古学教室2 「古銭の拓本を作ろう」	古銭について学習し古銭の拓本を作る。 小学生対象15名 参加費100円	8月7日(日)
勾玉作り・火起こし ・弓矢体験	勾玉作り・火起こし・弓矢体験等を希望する来館者に体験してもらう。 材料費 有料	通年随時
出前講座	夏休みのなかよし学級等へ体験学習を出前する。 材料費 有料	夏休み期間中
「福市考古資料館通信」 の発行	福市考古資料館の展示情報や遺物を紹介した情報紙を発行する。	年4回

米子市埋蔵文化財センター主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
常設展 「米子の遺跡と発掘調査」	米子市内の遺跡から発掘された出土品の展示と、発掘調査の方法を通して、米子の原始古代の歴史への理解を深める。 観覧料 無料	通年
玄関ケース展1 「尾高城跡の再整理」	尾高城跡の出土品を再整理して紹介する。	4月～
玄関ケース展2 「西伯耆中世城跡出土品」	安田要害、戸上城跡等の中世城跡の採集品を紹介する。	10月～
教育普及事業		
史跡ガイドウォーク1 「尾高城跡」 フレイル予防事業	「尾高城跡」をガイドウォークをする。 参加費200円 定員20名 (歴史館・白鳳の丘展示館連携事業)	5月22日(日)
史跡ガイドウォーク2 「手間要害」 フレイル予防事業	「手間要害」をガイドウォークする。 参加費200円 定員20名 (歴史館・白鳳の丘展示館連携事業)	9月25日(日)
史跡ガイドウォーク3 「月山富田城跡」 フレイル予防事業	「月山富田城跡」をガイドウォークする。 参加費200円 定員20名 (歴史館・白鳳の丘展示館連携事業)	11月27日(日)
考古学講演会1 「鳥取県の中世城について」	鳥取県の中世城跡について講演会を開催する。 講師 鳥取県文化財主事 大川氏 資料代100円 会場 文化ホール	9月10日(土)
考古学講演会2 「西伯耆出土の中世陶磁器について」	発掘で出土した中世陶磁器について講演会を開催する。 講師 米子市文化振興課 佐伯純也氏 資料代100円 会場 文化ホール	10月15日(土)
考古学講演会3 「西伯耆の中世城跡について」	西伯耆の中世城跡について講演会を開催する。 講師 米子市文化財団 高橋浩樹氏 資料代100円 会場 文化ホール	11月19日(土)

出前講座・学習受入	講師の派遣を希望する学校・公民館などへ学芸員が出向き、土器や石器などを持参して、米子の原始古代の歴史についての解説を行う。	随時
当財団施設連携事業	財団の管理・受託施設が連携して事業を実施する。	未定
調査研究		
資料の調査研究・整理	埋蔵文化財センターに収蔵されている、過去の発掘調査で出土した考古資料や、寄贈された資料の調査研究、整理を行い、「整理報告」などの成果を刊行します。	通年
保存・活用		
資料の保管・管理・貸出	埋蔵文化財センターに収蔵されている資料の、保存・管理・貸出・資料見学者への対応業務を行います。	通年
情報提供		
「米子市埋蔵文化財センターたより」の発行	福市考古資料館の展示情報や遺物を紹介した情報紙を発行する。	年4回
施設情報の提供	ホームページ等を活用した施設情報の提供を行う。	随時
施設年報の発刊	埋蔵文化財センター・福市考古資料館の活動記録を年報として発刊する。	年1回

令和3年度

米子市歴史館運営委員会資料

資料目次

上淀白鳳の丘展示館

令和3年度事業報告

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
鑑賞事業			
常設展 古代の淀江の変遷を紹介する展示 国史跡上淀廃寺跡より出土の塑像や彩色壁画の展示	通年	2,406	古代の淀江地域の成り立ちや時代の変遷を遺跡や遺物をとおして紹介した。
企画展 とっとり県民カレッジ連携講座 よどえの古墳	4/24(土)～ 6/28(月)	448	淀江町の古墳の発掘調査の歴史と「よどえの古墳」を時代を追って紹介した。
企画展 国史跡上淀廃寺跡彩色仏教壁画発見30周年 記念事業・とっとり県民カレッジ連携講座 「上淀廃寺」	9/19(日)～ 11/29(月)	[1,313]	上淀廃で彩色仏教壁画が発見されて30年を記念、常設では見ることの少ない壁画などを展示紹介した。
巡回展 国史跡上淀廃寺跡彩色仏教壁画発見30周年記念事業 「写真でふりかえる上淀廃寺の30年」 (共催：米子市)	9/19(日)～ 11/29(月)	[1,313]	上淀廃寺から彩色仏教壁画が発見された当時の様子やこれまでに至る経緯を写真やパネルでわかりやすく紹介した。
企画展 令和3年度 伯耆古代の丘彼岸花まつり 連携事業・米子市淀江文化センター 連携事業 「第2回彼岸花の里俳句・フォト俳句 コンテスト作品展」 (共催：伯耆古代の丘彼岸花まつり実行委員会・ 彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会)	12/12(日) ～令和4年 2/7(月)	108	展示館周辺の情報発信の一助として、季題「上淀の秋」の俳句、フォト俳句を募集。応募作品をご覧いただいた。
巡回展 令和3年度伯耆古代の丘彼岸花まつり連携 事業・米子市淀江文化センター連携事業 「第2回彼岸花の里俳句・フォト俳句 コンテスト作品展」 (共催：伯耆古代の丘彼岸花まつり実行委員会・ 彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会)	令和4年 2/10(木)～ 2/20(日)	—	展示館周辺の情報発信の一助として、季題「上淀の秋」の俳句、フォト俳句応募作品を米子市内の文化施設で観覧いただけるよう巡回展を開催した。 会場：米子市立図書館・米子市淀江文化センター
教育普及事業			
館内・周辺史跡ガイド	通年	1,165	展示館施設内及び「石馬」「岩屋古墳」「向山古墳群」「上淀廃寺跡」などの史跡解説をおこなった。
講座 米子市淀江文化センター連携事業・とっとり 県民カレッジ連携講座 古墳時代の西伯耆と淀江 ～古代よどえ王の実像を探る～ (共催：米子市・米子市淀江文化センター)	6/12(土)	54	企画展「よどえの古墳」の関連事業。古墳時代に西伯耆や淀江に築かれた古墳の歴史的背景について学ぶ機会を提供した。
夏休み体験学習 復元された仏像の前で法話を聴いてハスの咲く池で瞑想を！	7/3(土)	[10]	復元金堂前で住職による歴史にまつわる法話を聞き、古代の丘公園のハスを愛でながら座禅を組む体験を楽しんだ。
夏休み体験学習 祖父母から孫に伝えたい工作 麦わらの虫かご	8/4(日) [中止]	—	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 事業を中止したので工作キットを販売。家庭で物づくりの楽しさを体験してもらうよう工夫した。
夏休み体験学習 伯耆古代の丘公園で夏の星空を楽しもう！ (共催：米子市伯耆古代の丘公園)	8/8(日・祝) [中止]	—	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
「ハス紙を使ったハスランタン作りワークショップ」	9/25(土) 9/26(日)	[9] [7]	企画展「上淀廃寺」の関連事業。ハス紙で作るハスの形のランタン作りを体験する機会を提供した。
館内解説	9/25(土) 9/26(日)	[10] [10]	企画展「上淀廃寺」の関連事業。壁面の発見当時調査に携わった調査員による解説をおこなった。
出前講座 学校・公民館 淀江小学校3年生出前授業「私たちのくらしている淀江について」	10/4(月)	88	学芸員が淀江小学校に出かけ、淀江の古代の歴史をわかりやすく説明した。
出前講座 学校・公民館 宇田川公民館歴史講座「宇田川地区の歴史ー上淀廃寺を知ろう!ー」	11/11(木)	14	学芸員が公民館に出かけ、上淀廃寺についての詳しい説明をおこない、地域の歴史知る機会を提供した。
講演会 学ぶ・楽しむ 淀江・大山の歴史遺産講座 国史跡上淀廃寺跡彩色仏教壁画発見30周年記念 「上淀廃寺について」 (共催:とっとり文化遺産魅力発掘プロジェクト実行委員会・米子市・米子市教育委員会)	11/14(日) 11/21(日)	30 34	国史跡上淀廃寺跡彩色仏教壁画発見30周年記念の関連事業。発掘調査から30年を振り返ると共に、律令国家と古代の地域社会という視点で上淀廃寺について学ぶ機会を提供した。
連携事業			
伯耆古代の丘公園連携事業 国史跡 上淀廃寺跡彩色仏教壁画発見30周年記念 淀江歴史ウォーク&キーワードラリー (共催:新日本海新聞社西部本社)	4/25(日)	ウォーク 120 ラリー 60	古代の丘公園を発着地として、上淀地域・むきばんだ史跡公園周辺に点在する遺跡の解説を聞きながらウォークを楽しんだ。
彼岸花の里づくりプロジェクト連携事業 第1回彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会 第2回彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会 彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会幹事会 (共催:彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会)	4/9(金) 7/16(金) R4年 2/25(金)	14 12 6	彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会の運営に協力。
彼岸花の里づくりプロジェクト連携事業 彼岸花の球根の植栽 (共催:彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会)	6/13(日)	32	彼岸花の球根を植えて、上淀廃寺跡の活用と遺跡の環境保全を守る活動の一環としてボランティアによる取組を実施。
伯耆古代の丘彼岸花まつり連携事業 伯耆古代の丘彼岸花まつり実行委員会幹事会 伯耆古代の丘彼岸花まつり実行委員会 (共催:伯耆古代の丘彼岸花まつり実行委員会)	8/6(金) 9/3(金)	12 11	伯耆古代の丘彼岸花まつり実行委員会の運営に協力。
伯耆古代の丘彼岸花まつり連携事業 とりぎん青い鳥基金助成金活用事業・上淀廃寺彩色仏教壁画発見30周年記念 伯耆古代の丘彼岸花まつり 金堂跡ステージ 淀江さんご節・米子がいな太鼓就将子供連・古代箏の調べ 淀江傘を使った塔跡のライトアップ むきばんだレザーキーホルダー作り (協力:鳥取県立むきばんだ史跡公園)	9/23(木・祝) 9/24(金) 9/25(土) 9/26(日) 9/25(土) 9/25(土) 9/25(土)	310 232 1,479 979 [551] [300] [120]	彩色仏教壁画が発見されて30年を記念し、来場者に彼岸花の咲く上淀廃寺で当時を偲びながら楽しんでいただく機会を提供した。 伯耆古代の丘彼岸花まつり関連事業。地元の郷土芸能・音楽団体・音楽家による音楽ステージの開催。 伯耆古代の丘彼岸花まつり関連事業。淀江傘でライトアップし、夜の上淀廃寺を楽しんでいた。 伯耆古代の丘彼岸花まつり関連事業。県立むきばんだ史跡公園の協力により、鹿皮を使ったキーホルダーづくりの体験をおこなった。

事業名	開催・実施期間	参加者数 (人)	内 容
彩色仏教壁画発見30周年記念ラリー	9/25 (土) 9/26 (日)	[51] [43]	伯耆古代の丘彼岸花まつり関連事業。来場者に記念の散華の配布やハスランタンキットのプレゼント、上淀廃寺ご朱印の販売など楽しめる周遊コース体験をおこなった。
重要文化財「石馬」の解説見学 (共催:伯耆古代の丘彼岸花まつり実行委員会・彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会・米子市)	9/25 (土) 9/26 (日)	[387] [326]	伯耆古代の丘彼岸花まつり関連事業。普段は収蔵庫に納められている「石馬」の学術的解説を行うことで、上淀周辺の古代史を知っていただく機会を提供した。
米子市歴史館3館連携事業 令和3年度地域文化総合活用推進事業(地域文化遺産・世界文化遺産) 「第2回法勝寺電車廃線跡ウォーク」 (共催:とっとり文化遺産魅力発掘プロジェクト実行委員会、米子市、米子市教育委員会、南部町教育委員会)	10/2 (土)	(119)	米子市歴史館3館で協力して実施。廃線跡を歩いて鉄道遺産や周辺地域の文化遺産を学ぶ機会を提供した。
米子市淀江振興課連携事業 美水の郷秋麗ウォーク	10/23 (土)	21	淀江町宇田川地域の観光スポットや史跡を巡る機会を提供した。
国史跡上淀廃寺跡彩色仏教壁画発見30周年記念ウォーキング	11/21 (日)	17	上淀周辺の史跡を巡る機会を提供した。
むきばんだフェスタ トリドリむきばんだ「ハス紙を使ったハスランタンづくり」	11/7 (日)	32	県立むきばんだ史跡公園との連携事業。 会場:むきばんだ史跡公園
財団連携事業 米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2021 「木の実を使ったリース作り」 (米子市淀江文化センター・米子市伯耆古代の丘公園と合同) 「施設紹介展示&クイズラリー」	11/6 (土) 11/2 (火) ~ 11/7 (日)	41 —	当財団が管理している施設が一堂に会し、各施設が特色のあるワークショップを展開した。 会場:米子市立図書館及び米子市美術館前エントランス広場 創作・交流広場 合計人数:2,568人 — 会場:米子市立図書館2階市民ギャラリー

※ [] は重複人数

※ () の人数は除く

7,725 ※ 集計は令和4年2月28日締め

令和4年度 上淀白鳳の丘展示館事業計画書

1 基本方針

- (1) 上淀廃寺跡より出土した彩色仏教壁画や塑像などの貴重な出土品の展示環境の維持に努める。
- (2) 来館者ニーズに応じた館内ガイドや周辺史跡ガイドなど、きめ細かなサービスの提供に努める。
- (3) 古代の遺跡が集積される伯耆古代の丘エリアの中核施設として情報発信に努める。
- (4) 当財団が管理する伯耆古代の丘公園及び米子市淀江文化センターや鳥取県立むきばんだ史跡公園等と連携した事業の協働や情報発信に努める。

2 重点施策

- (1) 伯耆古代の丘エリアの様々な時代の歴史を学ぶことで、郷土史への関心を高める。
国史跡上淀廃寺跡より出土した彩色仏教壁画や塑像のガイダンス展示を活かした事業の開催や重要文化財「石馬」、国史跡向山古墳群にスポットをあてたウォークなどを実施する。
- (2) 埋蔵文化財資料の保管・活用・調査研究
埋蔵文化財や出土品の適切な管理・保管・調査研究に努め、地域の情報を発信するコンテンツとして活用できるよう蓄積をする。
- (3) 伯耆古代の丘エリアの価値や魅力を高めていく情報の発信
鳥取県立むきばんだ史跡公園、淀江ゆめ温泉等と協働した事業を実施し、情報の発信に努める。
- (4) 連携事業の促進
当財団の各分野の専門職員間で連携し、幅広い事業展開に努めるとともに、鳥取県ミュージアム・ネットワーク等に加盟して、県内の施設との連携を図る。

3 主要事業

事業名	内容・入館料・入館者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
常設展 古代の淀江の変遷	古代の淀江地域の成り立ちや時代の変遷を遺跡や遺物をとおして紹介する。 観覧料：一般310円、高校・大学生160円 観覧者数：2,500人	通年
企画展 「遺跡で見つかる動物たち（仮称）」	淀江及び周辺地域の遺跡から出土した動物の痕跡から昔の暮らしを紹介する。 観覧料（常設展含む）：一般310円、高校・大学生160円 観覧者数：500人	4月24日（日）～ 6月27日（月）
企画展 「（タイトル未定）」	淀江及び周辺地域の民俗関係資料及び古代史に係る展示を行う。 観覧料（常設展含む）：一般310円、高校・大学生160円 観覧者数：500人	9月～11月頃

事業名	内容・入館料・入館者数	開催日又は実施期間
教育普及事業		
夏休み体験学習 「復元された仏像の前 で法話を聴いてハス池 で瞑想を！」 (連携：米子市伯耆古代 の丘公園)	復元された仏像の前で住職から法話を聴いてハ ス池で瞑想する。 参加料：200円 参加者数：15人程度	6月下旬～7月
学ぶ！知る！ 歩く！！歴史ウォーク	淀江地域に残る民俗・建築・石造物などの歴史 を学び、現地を巡りながら知識を深める。 ①「サイノカミさんめぐりin淀江パートⅢ」 参加料：500円 参加者数：20人程度 ②「日吉神社探訪」(予定) 参加料：500円 参加者数：20人程度	年2回程度
当財団施設連携事業	当財団の管理・受託する全施設が連携して事業 を実施する。(米子市文化財団カルチャー・ フェスティバル)	秋頃 淀江地区開催予定
出前講座	米子市内小学校や公民館で郷土の歴史に関する 講座を行う。	通年
体験学習の受入れ	米子市内外の小学生・中学生・高校生などに学 びの場を提供する。	通年
解説ガイド	展示館施設内及び「石馬」「岩屋古墳」「向山 古墳群」「上淀廃寺跡」などの史跡解説を行 う。	通年
連携事業		
歴史講座 仏像の衣装を着て見て 学ぶワークショップ (予定) (連携：米子市淀江文化 センター)	仏像の衣装を着付けをしながら、仏像の種類と かたちについて学び、上淀廃寺に安置されてい た仏像を身近に感じてもらう。 参加者数：70人程度	年1回程度
伯耆古代の丘公園ハス 月間 (連携：米子市伯耆古代 の丘公園)	ハスが咲く時期にイベントを開催する。 入場者数：5,500人	7月
季節の体験学習 (連携：米子市伯耆古代 の丘公園)	季節の特色を生かした様々な体験イベントを開 催する。 参加者数：各回20人程度	年3回程度
伯耆古代の丘公園さく らウィーク (連携：米子市伯耆古代 の丘公園)	満開の桜を見ていただくためのイベントを開催 する。 入場者数：200人	令和5年3月下旬～ 4月上旬

事業名	内容・入館料・入館者数	開催日又は実施期間
上淀廃寺跡 彼岸花ウィーク (連携：調整中)	国史跡上淀廃寺跡の彼岸花を見ていただくためのイベントを開催する。 入場者数：3,000人	9月中旬～下旬
淀江の四季フォトコンテスト作品展 (連携：米子市淀江振興課)	米子市淀江振興課と連携して、四季をとおした淀江の写真を募集し、地域の魅力を内外に広く発信する。	令和5年3月予定 (通年募集)
美水の郷 秋麗ウォーク (連携：美水の郷 秋麗ウォーク実行委員会)	美水の郷 秋麗ウォークの立入施設として、解説ガイドなどの協力を行う。 参加者数：100人	未定（秋頃）
彼岸花の里俳句・フォト俳句コンテスト作品展 (連携：米子市淀江文化センター)	「上淀の秋」を季題とした俳句づくり事業をとおして、伯耆古代の丘エリアの魅力を内外に広く発信する。 観覧料：無料 観覧者数：100人	応募：9月下旬～11月 展示：12月～令和5年3月（巡回展含む）
むきばんだまつり (連携：鳥取県立むきばんだ史跡公園)	鳥取県立むきばんだ史跡公園で行われる「むきばんだまつり」に協力して事業を行う。 参加者数：100人	未定（秋頃）
YONAGOサイクルカーニバルinYODOE (連携：YONAGOサイクルカーニバルinYODOE実行委員会)	「YONAGOサイクルカーニバルinYODOE」の参加者立入施設として協力を行う。 参加者数：100人	9月頃
フレイル予防事業 (予定)「鉄道遺産ウォーク(仮称)」 (共催：米子市立山陰歴史館)	米子駅扇形車庫など、米子市内や、県西部に残る鉄道遺産を講師の解説等を聞きながら歩き、その歴史を知ってもらう機会とする。 参加無料	10～11月実施予定
フレイル予防事業 史跡ガイドウォーク1 「尾高城跡」 (共催：米子市立山陰歴史館、米子市埋蔵文化財センター)	「尾高城跡」をガイドウォークする。 参加費200円 定員20名	5月22日(日)
フレイル予防事業 史跡ガイドウォーク1 「手間要害」 (共催：米子市立山陰歴史館、米子市埋蔵文化財センター)	「手間要害」をガイドウォークする。 参加費200円 定員20名	9月25日(日)
フレイル予防事業 史跡ガイドウォーク1 「月山富田城跡」 (共催：米子市立山陰歴史館、米子市埋蔵文化財センター)	「月山富田城跡」をガイドウォークする。 参加費200円 定員20名	11月27日(日)

事業名	内容・入館料・入館者数	開催日又は実施期間
資料整理事業		
資料の調査・整理・研究・貸出対応など	淀江地域の歴史や遺跡の発掘で得られた知見などを基に、展示館事業に結びつく調査・研究に取り組む。得られた成果は活用を図り、展示やその他事業などで適宜情報を発信する。	通年
情報提供事業		
ホームページ・Twitterの更新	イベントや歴史の新情報等幅広い年齢層に告知できるよう、随時更新し情報発信する。	通年
レファレンス対応	郷土の歴史に関する様々な問合せに随時対応する。	通年
図書等の販売	展示館のグッズ販売や歴史に関する図書等の委託販売を行い、来館者サービスに繋げる。	通年